

要望・疑問に答える

町の健全な発展を願う方々から、さまざまなご意見・ご要望が寄せられていますので、それらの内容について、ご説明いたします。



報酬改正と市町村比較

町長や議員の報酬は、どのように決めるのか。また、他の市町村との比較はどうか。報酬改正の内容は、諮問機関である「横芝町特別職報酬等審議会」(学識経験者や公共的団体等の代表10名で構成)に諮ります。審議会では、経済状況や他の市町村の状況等を比較しながら答申を行います。町では、この答申を尊重して改正内容を定めますので、町長や議会が自由に引き上げできないものではありません。他の市町村との比較は次のとおりですが、郡内では、市町村の規模に準じているのが現状です。

特別職報酬月額

(単位：千円)

市町村名	市町村長	議員
東金市	700	280
大網白里町	660	230
九十九里町	646	175
成東町	648	175
山武町	618	165
芝山町	618	177
横芝町	615	166
松尾町	597	157
蓮沼村	538	140

※昭和62年4月1日改正(但し、松尾町・横芝町は60年7月1日改正)

工業団地用地費等は県が調達

横芝工業団地の事業主体はどこか。また、用地の買収や造成の費用は、町の財源で補っていくのか。横芝工業団地は、昭和46年当時、成田空港の騒音下対策事業として千葉県が事業主体となって計画し、実行に移したものです。しかし、用地の取得が進ま

ず、オイルショック等の影響も重なって、永い間凍結状態に置かれてきました。この計画は、町民の皆様の雇用の場の確保や町の財政強化に欠くことのできない重要な施策であり、町が早期完成を県に迫り、双方協議の結果、昭和57年から共同事業として業務分担を決め

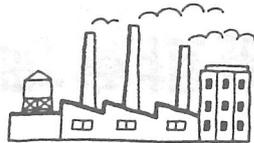
(資金調達と造成工事は県、用地取得やその他の管理等は町)再スタートしました。県から受け継いだ用地の取得資金は県が都市公社から調達したもので、その返済金や今後の造成費、その他管理に要した諸経費等は、工業団地完成後の売却代金をもって充てることになっております。

従いまして、この工業団地計画によって町民の皆様の負担が大きくなることはありません。

ゴミ収集料と袋販売店

ゴミの収集料(袋代)は、町村の負担だけで、まかなえないのか。また、袋の取扱い店をふやせないか。5カ町村の総戸数は、12439戸であり、うち自家処理戸数が8893戸で71軒、組合加入戸数は3546戸で29軒にとどまっています。従って、全額負担をすると

いうことは、加入率が少ないことと、税の公平な還元という見地から問題が残ります。このようなことから、利用者にも応分の負担を願っているわけです。袋の取扱い店等については、前号でお知らせしたとおり、現在、6カ所の店舗等にお願



状況等を考慮しながら、加入者の便宜を図っていきます。

たばこを町内で買うとたばこ消費税として町に多額のお金が入り、貴重な事業財源となります。愛好者の皆さん、よろしくご協力をお願いします。